



## 「じゃがいものうち」通信 NO.72 2012.3.28

～ 障害者と共に生きる仲間たち～

NPO法人「じゃがいものうち」

〒891-4404 鹿児島県熊毛郡屋久島町尾之間136-6

Tel.Fax/0997-47-3588 E-mail/npo-jaga@po.minc.ne.jp

URL:HTTP://www.minc.ne.jp/npo-jaga 代表 楯篤雄



みんなのうちに通所の清美さん  
お雛様の横で笑顔のピースサイン

### ~~~~~ 目標に向かって ~~~~~

【3月11日】あの災害から1年がたちました。被災地のおかれている状況は未だ充分ではありません。家を流され肉親を亡くし、職場も無くし、絶望の中から必死に立ち上がり、復興にむけ取り組んで居られる被災地の方々の姿に深く感動いたします。

じゃがいものうちは「心や身体にどんな障害があっても安心してこの島で暮らせるように」と理念を掲げ活動を続けています。現在は島の中で働くことや、デイサービスに通うことが、充分とは言えませんが少し出来るようになりました。しかし島の中で「本当に安心して」暮らしてゆくには、また自立した生活を送るのには、まだまだ必要なことがたくさんあります。特に現状としては親の高齢化により障害者の日常の世話が危うくなっています。このままだと親になにかあったとき、島を出てゆくしかありません。今やるべきことはグループホームの設立を急ぐことです。この事はこれまでに幾度となく発信しており「じゃがいものうち」の新事業計画（案）の中でも詳しく書いています。

目標に向かって心をつにして、会員の方々をはじめこの通信の読者の方達にも参加していただきたく、今後新しい情報を発信しますので、皆様のご協力をいただければと思っております。

本年1月31日に平成24年度障害福祉関係サービス等報酬改定の概要が発表されました。福祉・介護職員の処遇改善に向けた取り組みと障害児・者の地域移行・地域生活の支援に重点が置かれています。また法改正に寄る諸手続が都道府県から実施主体が市町村に移行されることになりました。いろいろと戸惑うこともしばらく続きますが不都合なことはしっかりと声を上げ訴えて行きましょう。

（楯篤雄）

## みんなのおうちコーナー

みんなのおうちでは、新年になり節分、桃の節句と春を感じさせるイベントを行いました。節分の日、お昼ご飯に恵方巻きを真似て巻き寿司を食べました。その後鬼のお面をかぶったスタッフに向かって、利用者さんが豆を投げて鬼退治をし、「福は内」と福を呼び込みました。

桃の節句では、ちらし寿司やひなあられを食べ、「灯りをつけましょ ぼんぼりに～」とみなさんでお馴染みの歌を歌いました。

また雛人形を飾り、みなさん一緒に記念撮影も行いました。それぞれが少年少女だった頃のことを思い出し、懐かしい話で盛り上がっていました。

雛人形が飾ってあった場所に、今では早くも五月人形が飾ってあります（笑）

3月に入り屋久島では桜が咲き始めました。ひと足早く咲いていた県道沿いの見事な緋寒桜は、送迎中の利用者さんを喜ばせてくれていました。私たちは地域交流で山河公園と千尋滝へお花見に行きました。どちらも見頃をむかえていて、とてもきれいでした。みんなのおうちのある尾之間集落には、今年桜の木がたくさん植樹されたそうです。その桜たちが屋久島の雨にも風にも負けず大きく成長し、花を咲かせる日が待ち遠しいですね。

木の芽流しと呼ばれるこの時期の長雨も、そろそろ開けるのでしょうか。本格的な梅雨に入るまで、うららかな春を満喫したいと思います。またみなさんと散歩に出かけましょうね。



## 待望の新車 !!



待望の「みんなのおうち」の送迎用福祉車両（車椅子対応車）が3月16日に無事納車されました。良かったですね。

日本財団からの助成金で購入したのですが、これからは利用者の皆さんの足として活躍してくれることと思います。目立つ車両です！見かけたら声かけて下さいね！



# 行事報告

## 新春茶話会 1月4日(水) 12時~15時(10名)

恒例の新春の集い、今年も皆さんの心のこもった美味しい手料理を堪能しながら、新年の抱負や近況などに話しが弾み、少人数ながら楽しく和気藹々とした茶話会となりました。

## タンカンジュース作り(安房小との福祉交流会)

今年も2月21~23日、3月5~7日に、タンカンジュース作りを行いました。原材料のタンカンがあまり無いと言われていましたが、何とか目標分集まりました。

2月20日(月)と21日(火)の2日間、タンカンジュースづくりに参加しました。豚味噌づくりも含め3回目の参加でしたが、タンカンの皮をむく最初の工程からは初めてで、21日は安房小6年生と一緒に作業しました。

前日作業をして流れを理解したので、この日は6年生のフォロー役になりました。最初は恐る恐る...という感じで作業していた6年生も、要領をつかむとスピードアップ。競うように皮を剥いたり、ジュースを瓶に詰めたり。私の出る幕はほとんどないまま前日の1.5倍の量をあっという間に終えてしまいました。6年生が真剣かつ楽しく作業をしている様子が印象的でした。私も小学生の時にこんな体験学習を試してみたかったです。



ところで、じゃがいものおうちのメンバーは、いつも明るく話をしながら作業をしてくれます。その明るさは、6年生の前でモノマネライブ(レポーターはなんと7個!)をしてくれるくらい。不得意な部分もあるのかもしれませんが、自然にお互いにカバーしながら、ひとつの商品をつくることのできる職場です。屋久島の特産品を使って、屋久島の施設で、屋久島の様々な人の手で作られるタンカンジュース。このような活動が広がっていけば、もっと住みやすい社会になるのではないかと感じました。(宮崎浩樹)



生徒たちの感想文からお二人の文章を掲載させて頂きました。

この前は、たんかんジュースづくりのお仕事を体験させて頂き、将来に向けてとても良い経験になったと思います。ぼくがびんをならべている時も上手だとほめてくれたり、失敗しても優しく教えて下さいました。たんかんを機械に入れてジュースにする作業はあまり上手に出来ずたまってしまうりましたが優しく教えてくださったおかげでとても上手になったと思います。たんかんの袋を移動させるだけでも、立っているだけでもかなりつかれ、仕事をするのはかなり大変な事が良く分かりました。昼の芸もとてもおもしろかったです。(6年男子)

私たちの体験学習に協力して頂き、ありがとうございました。普段はできないような事をたくさん経験させて頂きました。簡単にたんかんをむく方法を教えていただいてから皮むきが楽しくなり家でもやっています。午後からのビンづめは、加減が本当に難しくたくさんこぼしてしまったかもしれません。本当に申し訳ないです。でも、こんな体験は生きてきた中でこの上ないと思うのでとても感謝しています。ありがとうございました。そして、休けいのおかげにしてくださった芸はとてもおもしろくて、思わず大爆笑してしまいました。(6年女子)

## じゃがいも掘り(安房小との福祉交流会) 3月13日(火)

### 「じゃがいものおうちの方々と交流を通して」

四年生は「総合的な学習」で「福祉から学ぶ」という学習をしました。そこで、じゃがいものおうちの方々とふれ合う交流学習の機会を四回もいただくことができました。学びが深まっていない子どもたちが、うまく交流できるのか心配でしたが、子どもたちの順応性と学ぶ姿勢には、担任も驚きでした。これも、じゃがいものおうちの方々が温かく接してくださったおかげだと思います。

講師としていらして下さった方々から、子どもたちは、人としての接し方を学ばせていただいたと思います。子どもたちは、話していただくことを、何のためらいも躊躇もなく受け止め、感じていることが担任の私自身の驚きでもあり、子どもの成長と素晴らしさを改めて感じることもありました。

今回の交流学習四回を通して、子どもたちが身近なこととして人とふれあい、話し合い、そして、土に触れ、広い農地の植え付けや収穫の大変さや楽しさを知ること、携わることができたことは、本当に大きな経験でした。

子どもたちにとっても、じゃがいものおうちの方々が、自分たちの知り合いであり、身近な方々として心に残ったことと思います。普段何気ないところで出会ったときに気軽に声をかけたり、話したりして、今後も一人一人が何気ない交流ができることを一番強く望んでいます。同時に、じゃがいものおうちの方々からも、これまで通り温かく話をしていただければと思います。

今回の交流学習が、人とのつながりをつくったということが一番の成果としたいです。このような、子どもたちが成長できる場、機会をいただきまして、本当にありがとうございました。

この交流学習が、これからも続いていきますよう、心からお願いいたします。

(安房小学校 四年担任 加籠六 琢朗)



### お別れ会(3月8日木曜日)

6年生が毎年この時期に感謝の気持ちを込めて、手作りのお茶会に招待してくれます。じゃがいものおうちのメンバー7名は、6年生の皆さんが披露してくれた英語劇、活動の発表や合唱などを聞きながら楽しいひとときを過ごしました。じゃがいものおうちのメンバーも水戸黄門を手話をまじえて歌いました。



## おおぼらかい

### ・1月31日(火)茶話会(14名)

新春を迎え、皆さんの近況についてお話しいただきました。視力が低下し、物が見えなくなったことで大変不自由していることや定期的に食事会などで連絡を取り合いながら、お互いの安否確認や情報交換をしていることなど、いろいろと話しが弾みました。大変参考になりました。皆さんの心配事、じゃがいものおうちや地域通貨の集まりでも話題になったことがあります。それぞれの立場からあらためて考えて見たいと思います。ありがとうございました。

### ・2月28日(火)茶話会(13名)

今回は、稲場さんから気になる生徒との関わりなど教員時代の思い出や屋久島に来た経緯について、「とにかく好きな釣りや芋(サツマイモ)づくりなどの畑仕事をしたかったから」とのお話など、いろいろな体験談を語って頂きました。また、ミヤさんからは糖尿病を克服した苦労話などをお聞きすることが出来ました。最後に平家物語の～祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり...～の冒頭の一節を皆さんで朗読し、盛り上がった意義ある会となりました

### ・3月27日(火)茶話会(13名)

大震災後、これからの生き方について、人と人との絆の大切さが話題になっている。

東南アジアなどに旅行した時、貧しくても心が豊かな人々が大勢いた。私達も今どう生きるかを考える時ではないかと真剣な話し合いとなりました。最後に、25日に亡くなられた和彦さんが好きだった「昴」を皆さんで合唱してご冥福をお祈りしました。

## 行事予定

### 総会

5月20日(日)午後1時～4時 『尾之間区公民館2階ホール』  
(詳細は追ってご連絡致します。)

## おおぼらかい

日時 4月24日(火)「茶話会」  
5月22日(火)「茶話会」  
6月26日(火)「茶話会」  
(午後1時30分～みんなのおうち)

## 豚味噌作り

日時 3月30日(金)午前9時より  
場所 ぽんたん館  
持ち物 お弁当、飲み物



## ウゴン、ガジュツ掘り

日時 4月8日(日)午前9時より  
雨天予備日 4月11日(水)  
場所 尾之間、新里自動車下の畑  
持ち物 お弁当、飲み物、手袋

## 産業祭出店

日時 4月22日(日)  
場所 尾之間「屋根付きゲートボール場」  
(町民すこやかふれ合いセンター)  
前日の21日(土)の1時からじゃがいもの皮むきをします。包丁持参の上お手伝いよろしくお願いします。

## しゃくなげ未来館との交流会

恒例の未来館との交流会が2月8日、未来館にて行われました。

じゃがいものおうちからは6名が参加し、笑顔の半日を過ごしました。

安房体育館では、音楽ゲームで身体をほぐし、風船バレーで底冷えのする寒さをものともせず、お互いに気配りをしながら風船をまわし歓声とため息混じりの熱戦をくりひろげ、2-2の引き分けとなり、メンバーの満足気な笑顔の中で終了しました。

昼食はボランティアの方の心づくしのカレー(すごい大盛り!)を頂き、持ち歌のカラオケを披露して嬉しそうでした。年に1~2度の交流会ですが、いつも未来館に行くのではなく、じゃがいものおうちと交互に実施出来るといいと思っています。和やかで楽しいひとときありがとうございました。



## 新年度の会費とボランティア保険代の納入についてのお願い

日増しに春の訪れが感じられる候となりました。皆さん如何お過ごしですか。日頃から、当会の運営にご協力を頂き感謝しております。皆様の会費が貴重な財源になり、お陰様でいろいろな活動を展開する事が出来ました。今年度のご支援を感謝し、引き続きご協力をお願い申し上げます。

つきましては、新年度の会費をボランティア保険の手続きの関係上、4月18日までに同封の口座振込用紙(払込取扱票)にてお振り込みいただくか、直接「じゃがいものうち」へご持参下さいませよう重ねてお願い申し上げます。

### 年会費

|            |            |        |           |
|------------|------------|--------|-----------|
| 一般会員       | 一口 3,000円  | 賛助会員   | 一口 2,000円 |
| (家族で二人目以降) | 一口 1,000円) | 賛助団体会員 | 一口 5,000円 |
| (ボランティア保険) | 一口 280円)   |        |           |

賛助会員の方もボランティア保険に加入出来ます。

**訃報** 田中和彦さん 3月25日ご逝去、享年85歳)

和彦さんは、タンカン等果樹を栽培され、図書を自費出版するなど才気溢れる方でした。よくじゃがいもおうち喫茶に顔を見せられ、楽しいお話をされる子供に優しい人でした。心よりご冥福をお祈り致します。

## 感謝録 (12月26日～3月27日 敬称略・順不同)

いつもご支援、ご協力ありがとうございます。(じゃがいものうち、みんなのうちに)

鈴木葉子 松本三枝子 安藤多鶴子 山田由紀子 稲場輝雄 沼田澄江 川上雄治 松本竹子  
梶野かおり 畑下和子 小澤ゆうこ 神崎彩子 宮内美香 飯田かおる 後藤田由利美  
羽田順子 日高弘子 岸トモ子 橋村美穂 浜口裕 甲斐まきこ 古居節子 矢野航貴  
吉田冬子 長瀬富美子 鈴木由美 高山宏子 会田美世志 戸床マサ子 日高ヨリ 吉村保子  
日高チズ 相良知恵 長谷部なほ子 堀木田めぐみ 田中実 田中ヤスヨ 野元イツ子

## 喫茶コーナー



3月中旬頃からようやく屋久島も春らしくなりました。ここから見る山・空は最高です。そして、みんなのうちにとの間に作られた花壇!! 3月初めの雨の日も、寒い日も「春だよ!!」「ほら芽が出るよ!!」と無言で囁いてくる花木たちにいつも耳を傾け、愛情深く育てて下さっている稲場さん。次々に可憐な花が咲き、本当に幸せな気持ちになります。喫茶のテーブルの飾りとしての役割も果たして豊かな生命のパワーを頂いています。ありがとうございます。

喫茶で販売しているタンカンジュースは、多くの方々の力の結集で今年も沢山出来上がりました。皆さんに美味しく飲んで頂ける日も近いと思います。楽しみにして置いて下さいね。(太田久美)



### 編集後記

年度末になり何かとあわただしくなり、通信も何とかギリギリセーフとなりました。原稿依頼に快諾していただき、また穏やかな文章を頂きましてありがとうございました。毎号舌足らず?筆足らずな文章に四苦八苦している私だけに大変助かりました。(楯篤雄)